

シラタマホシクサと八丁トンボ

～8月の東山植物園2～

湿地に一面に咲くシラタマホシクサと、一匹の八丁トンボ。
赤いのはオスなのだそうです。体長は2センチほど。



シラタマホシクサは、この地方の固有種です。かつては普通に見られましたが、湿原の消失によって少なくなっています。開花期は8月下旬から11月上旬までです。

八丁トンボも、かつては多く見られましたが、今では数が減っています。オスは赤くて目立ちますが、メスは地味な色で見つけにくいそうです。

八丁とんぼ紗の翅見事見事なり 大橋敦子